

第23回通常総会資料

日時 令和3年5月29日(土) 午後2時~

場所 仙台市福祉プラザ プラザホール

特定非営利活動法人

シニアのための市民ネットワーク仙台

第1号議案

令和2年度事業報告

(1) 会員数の動向

令和2年度末の会員数は403人（平均年齢74.9歳）で、新入会員は51人、退会会員は108人で、令和元年度末の460人から57人の減少となりました。

	人数	比率
女性	251人	62.1%
男性	152人	37.9%
合計	403人	100%

入会される方は「知人からの紹介」、「チラシを見た」などが多いなかで「インターネット」でホームページを見たという方が増えてきました。中には息子さん、娘さんがインターネットを検索し、その資料を親に渡して入会を勧めたケースもありました。

【会員数の推移】

(各年度末・単位：人)

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
会員数	454	481	474	460	403

(2) 活動サークル・講座の状況

令和2年度で解散したのは「墨アート教室」「歌声サロン」「史跡探訪ごはん」「ウクレレ愛好会」の4サークルでした。新規サークルとして「歌いましょう」が10月より活動を開始しました。全体としては3月末には37サークル、3講座となりました。

また、「ぐるーぷ・よっこより」の観光ボランティアはコロナ禍の影響を受け令和2年度は休止し、「朗読教室」はサロンでの人数制限のため青葉区中央市民センターで活動しました。

(3) 事務局員・サロンスタッフの人員の動向

事務局員は2人退任し5人となりました。サロンスタッフは1人退任し11人となりました。

(4) シニアネット仙台重点活動

①「大人の課外授業」を開催しました。

	講演題目 (実施日)	講師	参加 人数	備 考
1	東北学院大学の キャンパス再編 (20/10/21)	大学キャンパス 整備準備室次長 須田充彦氏	14人 (0人)	・参加呼掛けの案内 書を近隣事業所 に送る
2	地酒の話 (21/1/27)	天江新六郎氏	22人 (3人)	・各市民センターに 案内書を送る
3	異常気象について (21/2/24)	気象予報士 高田斉氏	25人 (2人)	・河北新報「イベン ト情報」に掲載
参加人数合計 (外部参加人数合計)			61人 (5人)	

※上記の講演会を開催したことによりシニアネット仙台の認知度を上げる役割に貢献しました。

②イブニングサロンを開催しました。

「認知症を考える」をテーマとした意見交換会が行われました。

	実施日	参加人数
1	10月30日	14人
2	11月27日	17人

③ホームページの内容を充実しました。

トップ画面に各サークルの活動を特集し、活動の内容を詳しく紹介することで会員確保に繋がりました。また、サークル活動に関するものを主体とし、見やすい構成にしました。

④その他の活動

- ・事務局業務運営要領の制定（令和2年10月30日）
- ・マイクロソフト・アクセスの勉強会実施（令和3年3月10日～）
- ・企画部の設置及び活動（令和2年6月17日～）

(5) 東北学院大学ボランティア活動実習生の受け入れ

新型コロナウイルス感染症の影響による大学側の都合により休止となりました。

(6) 令和2年度イベントについて

①仙台七夕 TANZAKU フェスタ

仙台七夕まつりが中止となりましたが、事務所内に3本の吹き流しを飾りました。会員の皆さんからは264枚の短冊を頂きました。また、協賛企業1社から協賛金のご協力を頂きました。

②年忘れクリスマスパーティ

例年通り準備してまいりましたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けて、12月23日の開催を中止しました。

(7) 募金及び寄付

①「令和2年7月豪雨災害義援金」として募金活動を行い17,453円を日本赤十字社を通して被災地支援に寄付しました。

②会員の皆さんからご寄付を頂きましたマスク107枚をNPO法人「仙台夜まわりグループ」に送りました。

(8) 財務状況

- ①・収入の面では、年度初めから新型コロナウイルス感染症の緊急事態宣言を受けて2か月間休館したことに伴い、講座受講料や活動参加料などの事業収入が、7月から値上げしたものの、89万円ほど減少しました。
- ・会員数の減少による会費収入や七夕フェスタ協賛金、クリスマス会中止によるイベント収益金も減少しました。
 - ・これらの収入減少に対して多くの会員及び各サークルから多額の寄付金(約165万円)が寄せられ、減少分の大部分をカバーすることができました。
 - ・国の持続化給付金などについて申請し総額338万円を受領しました。

その結果、収入額全体では、前年度に比較して287万円の増額となりましたが、国等からの給付金を除くと50万円の減少となりました。

②支出の面では、新型コロナウイルスの影響による事業収入が減少することを見込み、人件費を前年度より60万円ほど削減するなどして対応したため、支出額全体では66万円ほどの減少となりました。

③収支状況の面では、343万円ほどの黒字となりましたが、国等からの給付金を除いた実質的な収支額は、4.8万円の黒字となりました。

④正味財産は、前年度より343万円ほど増加して800万円ほどになりました。これは国等からの給付金や寄付金によるところが大きく寄与しています。来年度以降も感染症の影響が危惧される状況にはありますが、今後の活動推進や不測の事態に備えるための資金として確保していく必要があります。

詳細は、第2号議案のとおりです。

【収支状況の推移】

(単位:千円)

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
収支額	436	△1,250	△429	△96	3,429
正味財産額	6,404	5,154	4,726	4,629	8,059

※ 上記表の令和2年度の「収支額」及び「正味財産額」には、国等からの給付金3,379千円を含む。

【一般寄付金の推移】

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
寄付金額	1,289	415	439	758	1,647

【寄付金を除いた収支額の推移】（「収支額」－「一般寄付金額」）

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
収支額	△853	△1,665	△868	△854	1,782

第2号議案

NPO法人シニアのための市民ネットワーク仙台

令和2年度 活動計算書

令和2年4月1日～
令和3年3月31日

[税込](単位:円)

		勘定科目名	予算金額 A	実績金額 B	予算差額 B-A	実績率 (%)	前年度実績 C	前年度差額 B-C		
経 常 収 入	(事業収入)	正 会 員 会 費	1,620,000	*1 1,431,900	△ 188,100	88.4%	1,575,000	△ 143,100		
		賛 助 会 費	0	0	0	0.0%	0	0		
		一 般 寄 付 金	500,000	*2 1,647,386	1,147,386	329.5%	758,000	889,386		
		協 賛 金	0	10,000	10,000		120,000	△ 110,000		
		講 座 受 講 料	170,000	*3 244,350	74,350	143.7%	204,152	40,198		
		活 動 参 加 料	3,000,000	*4 2,766,350	△ 233,650	92.2%	3,258,750	△ 492,400		
		喫 茶 収 入	500,000	251,200	△ 248,800	50.2%	673,320	△ 422,120		
		シ ョ ッ プ 収 入	75,000	80,500	5,500	107.3%	98,420	△ 17,920		
		バ ザ ー 収 入	35,000	62,380	27,380	178.2%	62,250	130		
		雑 収 入	170,000	*5 3,503,797	3,333,797	2061.1%	377,853	3,125,944		
		合 計	6,070,000	9,997,863	3,927,863	164.7%	7,127,745	2,870,118		
経 常 支 出	(事業)	事業活動人件費	904,000	810,500	△ 93,500	89.7%	1,152,250	△ 341,750		
		通 勤 費	258,000	297,880	39,880	115.5%	298,395	△ 515		
		講 師 交 通 費	26,000	41,250	15,250	158.7%	32,750	8,500		
		事業活動推進費(再掲)	50,000	*6 47,601	△ 2,399	95.2%	0	47,601		
		家 賃	2,112,000	2,112,000	0	100.0%	2,096,000	16,000		
		リ ー ス 料 (事 業)	566,000	*7 570,080	4,080	100.7%	471,744	98,336		
		水 道 光 熱 費	400,000	467,590	67,590	116.9%	410,248	57,342		
		事 務 用 品 費	70,000	58,719	△ 11,281	83.9%	72,497	△ 13,778		
		通 信 運 搬 費	276,000	350,272	74,272	126.9%	364,836	△ 14,564		
		印 刷 費	90,000	70,644	△ 19,356	78.5%	122,306	△ 51,662		
		消 耗 品 費	60,000	42,655	△ 17,345	71.1%	62,378	△ 19,723		
		喫 茶 材 料 費	135,000	88,969	△ 46,031	65.9%	176,960	△ 87,991		
		シ ョ ッ プ 材 料 費	70,000	62,769	△ 7,231	89.7%	88,197	△ 25,428		
		備 品 費	20,000	22,892	2,892	114.5%	27,190	△ 4,298		
		雑 費	80,000	74,058	△ 5,942	92.6%	84,425	△ 10,367		
				小 計	5,117,000	5,070,278	△ 46,722	99.1%	5,460,176	△ 389,898
		支 出	(管理)	給 料 手 当	504,000	249,000	△ 255,000	49.4%	589,500	△ 340,500
通 勤 費	130,000			171,800	41,800	132.2%	125,125	46,675		
家 賃	528,000			528,000	0	100.0%	524,000	4,000		
リ ー ス 料	142,000			*7 142,520	520	100.4%	117,936	24,584		
水 道 光 熱 費	100,000			116,896	16,896	116.9%	102,560	14,336		
事 務 用 品 費	20,000			14,681	△ 5,319	73.4%	18,098	△ 3,417		
通 信 運 搬 費	69,000			87,566	18,566	126.9%	91,209	△ 3,643		
印 刷 費	22,000			17,663	△ 4,337	80.3%	30,579	△ 12,916		
消 耗 品 費	30,000			42,650	12,650	142.2%	30,005	12,645		
会 議 費	25,000			29,072	4,072	116.3%	22,932	6,140		
研 修 費	5,000			2,000	△ 3,000	40.0%	0	2,000		
備 品 費	20,000			22,891	2,891	114.5%	27,186	△ 4,295		
雑 費	100,000			74,052	△ 25,948	74.1%	84,874	△ 10,822		
		小 計	1,695,000	1,498,791	△ 196,209	88.4%	1,764,004	△ 265,213		
		合 計	6,812,000	6,569,069	△ 242,931	96.4%	7,224,180	△ 655,111		
		経 常 増 減 額	△ 742,000	3,428,794	4,170,794		△ 96,435	3,525,229		
		前 期 正 味 財 産 額	4,629,896	4,629,896	0		4,726,331	△ 96,435		
		当 期 正 味 財 産 増 減 額	△ 742,000	3,428,794	4,170,794		△ 96,435	3,525,229		
		正 味 財 産 額	3,887,896	8,058,690	4,170,794		4,629,896	3,428,794		
		※給付金除き経常増減額		48,798			B-C	145,233		

NPO法人シニアのための市民ネットワーク仙台

貸借対照表

令和3年3月31日現在

(単位:円)

資産の部		負債・正味財産の部	
科目	金額	科目	金額
【流動資産】		【流動負債】	
(現金・預金)		未払金	0
現金1(管理)	103,445	前受年会費	896,400
現金2(事業)	0	流動負債計	896,400
普通預金(七十七長町)	3,343,645	【固定負債】	
普通預金(七十七芭蕉)	614,175	その他の負債	0
普通預金(杜の都中央)	1,030,486	固定負債計	0
振替貯金	3,363,339	負債合計	896,400
現金・預金計	8,455,090	【正味財産】	
(その他流動資産)		前期繰越正味財産額	4,629,896
前払金(賃借料)	0	当期正味財産増減額	3,428,794
仮払金	0	正味財産計	8,058,690
その他流動資産計	0	正味財産合計	8,058,690
流動資産合計	8,455,090		
【固定資産】			
(投資その他の資産)			
敷金	500,000		
投資その他の資産計	500,000		
固定資産合計	500,000		
資産合計	8,955,090	負債・正味財産合計	8,955,090

活動計算書実績の説明

*1 会員動向	令和3年3月末会員数 403人 うち入会者 51人 退会者 108人
*2 一般寄付金	会員及びサークル 271件
*3 講座受講料	3講座及びサロン企画
*4 活動参加料	39サークル
*5 雑収入	持続化給付金等 3,379,996円、七夕TANZAKU 79,637円 など
*6 事業活動推進費	企画部人件費、講師交通費、通信運搬費、印刷費など
*7 リース料	電話機、コピー機、印刷機、セキュリティーボックス リース料 2年度末残高 3,157,280円

※ 経常支出金額のうち管理費については、会議費及び研修費を除き一定割合をもって事業費に配賦している。

令和2年度監査報告書

「特定非営利活動法人シニアのための市民ネットワーク仙台」定款第47条第1項の規定により、令和3年4月28日に事務局から提出された令和2年度（平成29年4月1日から令和3年3月31日まで）における会計及び業務の監査を執行し、次のとおり報告する。

1 監査の方法概要


- (1) 特定非営利活動法人シニアのための市民ネットワーク仙台の会計に関する帳簿、書類、計算書を閲覧し、必要に応じ当該担当者に質問して説明を受けるなどの方法により監査を行った。
- (2) 業務監査については、理事会に出席するなど理事から業務の報告を聴取し、また関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて業務遂行の妥当性を確認した。


2 監査執行結果の意見

- (1) 活動計算書及びその他の計算書は、会計処理の原則に従い適正に処理されており、本会会計の収支状況を正しく表示しているものと認める。
- (2) 理事の執行に関する不正行為、又は法令もしくは定款に違反する事実は無いと認める。

令和3年4月28日

特定非営利活動法人
シニアのための市民ネットワーク仙台

監事 針生勇八郎 

監事 半田正樹 

第3号議案

令和3年度事業計画（案）

新型コロナウイルスによる流行拡大が依然として収束していない状況にありますが、感染対策を講じて、できる限りのサークル活動やサロン企画等を実施していきます。

(1)事業活動の推進

- ・「事業活動推進費」を予算に計上して積極的な広報活動などを行います。また、「大人の課外授業」を企画し実施するとともに、新サークルの立ち上げに関する支援を強化してサークル活動の拡充に努めていきます。
- ・サロン企画について、実施回数を増やすなどして会員に対するサービスをより積極的に行っていきます。
- ・特定非営利事業としての社会貢献活動について、会員の皆様からのご意見を頂きながら具体的な活動を行っていきます。

(2)会員に対するアンケート調査の実施

会員の皆様に対して、現状での満足度や様々な意見・提案をお聞きするため、アンケート調査を実施します。

(3)年間事業等

- ・シニアネット仙台の重要な取り組みとしてきた「仙台七夕 TANZAKU フェスタ」と「年忘れクリスマスパーティー」については、開催に向けて準備を進めていきますが、感染症の状況によっては規模の縮小や感染対策を講じての開催についても検討していきます。
- ・春のバザーと秋のバザーは開催します。
- ・東北学院大学からの実習生の受け入れについては、大学側との調整を経て実施するかどうかを決定します。

(4)サークル連絡会

サークル連絡会は、各サークルがどのような活動をしているかを知る大事な機会であるとともに、シニアネット仙台としての取り組みやサロン活動の報告の場でもあります。積極的なご参加をいただき、シニアネット仙台のこれからの活動について様々なご提言をお願いいたします。

(5)事務局・サロン体制

事務局員やサロンスタッフの仕事は多岐にわたるようになりましたが、人材の確保に努めます。

(6)財務方針

- ・新型コロナウイルスによる感染拡大などに伴い、会員数の減少と活動を休止するサークルが多くなるなど、令和3年度の収入は厳しい状況にあります。また、財務運営上の課題として、寄付金を除く実質的収支が赤字となっている状況が続いています。
- ・このような状況の中で、新サークルの立ち上げやサロン企画の推進などにより、事業収入の増加を目指します。
- ・経費については、事務局スタッフの体制を原則一人体制とすることなどにより、できる限りの削減を図ることとします。一方、感染対策に関わる費用が増加することが見込まれます。
- ・事業収入の減少が見込まれる中において、年度での収支均衡を図り経営を安定させるためには、会員の皆様からの寄付金が必要な状況となっています。

第4号議案

令和3年度活動予算(案)

活動予算(案)につきましては、別紙のとおりであり、その概要につきましては、以下のとおりです。

(1) 経常収入

①年会費については、年々減少傾向にあります。新規サークルの立ち上げやサロン企画の推進などにより、新規会員の確保に努めてまいります。

②活動参加料については、これまでの参加料に加えて一番町サロン以外の施設で活動するサークルの参加料に関して、サークル連絡会で協議した結果を踏まえて、活動日ごとに参加者一人当たり100円と設定し、7月1日からの実施を予定しています。これにより、年間30万円の収入を見込んでいます。

そのほか、七夕フェスタやクリスマス会のイベント行事が例年同様実施することとしての予算額を計上しています。

③新型コロナウイルス感染症の状況により、通常時よりも収入が減少することが見込まれますことから、前年度同様、寄付について会員及び各サークルにご協力をお願いするものです。

(2) 経常支出

①人件費については、前年度同様に当番人員を最小限にするなどの対応をしますが、サロン企画や企画部活動を推進するため増額します。

②人件費以外の経費については、固定費のため前年度とほぼ同額としていますが、換気をしての冷暖房や消毒の実施など感染症対応のための諸経費がかかることなどから削減が困難な状況となっています。

(3) 経常収支

経常収支額としては、新型コロナウイルスによる活動への影響が見通せない状況ではありますが、人件費等の経費をできる限り削減しながら、サークル活動やサロン企画の拡充を図り、収支均衡となるように努めてまいります。

詳細は、別紙のとおりです。

第4号議案(別紙)

NPO法人シニアのための市民ネットワーク仙台
令和3年度 活動予算(案)

令和3年 4月1日 ~ 令和4年3月31日

(単位:円)

	勘定科目名	予算金額 A	2年度決算額 B	増減額 A-B	備 考
経 常 収 入	正 会 員 会 費	1,512,000	1,431,900	80,100	会員420人
	賛 助 会 費	0	0	0	
	一 般 寄 付 金	600,000	1,647,386	△ 1,047,386	会員、サークル等
	協 賛 金	120,000	10,000	110,000	七夕協賛金等
	講 座 受 講 料	250,000	244,350	5,650	3講座、サロン企画
	活 動 参 加 料	3,600,000	2,766,350	833,650	各サークルからの参加料(施設外含む)
	喫 茶 収 入	310,000	251,200	58,800	コーヒー等売上金
	シ ョ ッ プ 収 入	100,000	80,500	19,500	うどん等売上金
	バ ザ ー 収 入	68,000	62,380	5,620	春秋バザー収益金
	雑 収 入(注1)	250,000	3,503,797	△ 3,253,797	七夕・クリスマス収益金等
	合 計	6,810,000	9,997,863	△ 3,187,863	
経 常 支 出	事 業 活 動 人 件 費	939,000	810,500	128,500	サロンスタッフ・会報委員・企画部員
	通 勤 費(事業)	308,000	297,880	8,120	同上
	講 師 交 通 費	35,000	41,250	△ 6,250	
	事 業 活 動 推 進 費(再掲)(注2)	50,000	47,601	2,399	事業企画、広報、企画部活動費等
	家 賃(事業)	2,112,000	2,112,000	0	
	リ ー ス 料(事業)	567,000	570,080	△ 3,080	電話機、コピー機、印刷機、セキュリティ機器
	水 道 光 熱 費(事業)	460,000	467,590	△ 7,590	電気料
	事 務 用 品 費(事業)	58,000	58,719	△ 2,719	コピー用紙等
	通 信 運 搬 費(事業)	330,000	350,272	△ 20,272	郵送料、電話料、会報メール便代等
	印 刷 費(事業)	74,000	70,644	3,356	コピー使用料、印刷機インク等
	消 耗 品 費(事業)	40,000	42,655	△ 2,655	清掃用品等
	喫 茶 材 料 費	100,000	88,969	11,031	コーヒー、ビール代
	シ ョ ッ プ 材 料 費	60,000	62,769	△ 2,769	うどん等
	備 品 費(事業)	15,000	22,892	△ 7,892	設備機器等
	雑 費(事業)	80,000	74,058	5,942	その他上記に属さないもの
	小 計	5,174,000	5,070,278	103,722	
経 常 支 出	給 料 手 当	391,000	249,000	142,000	事務局員(日額1,500円)
	通 勤 費	179,000	171,800	7,200	事務局員
	家 賃	528,000	528,000	0	
	リ ー ス 料	142,000	142,520	△ 520	電話機、コピー機、印刷機、セキュリティ機器
	水 道 光 熱 費	110,000	116,896	△ 6,896	電気料
	事 務 用 品 費	15,000	14,681	319	コピー用紙、事務用品等
	通 信 運 搬 費	80,000	87,566	△ 7,566	電話料、インターネット費、会報メール便代等
	印 刷 費	17,000	17,663	△ 663	コピー使用料、印刷機インク代等
	消 耗 品 費	40,000	42,650	△ 2,650	営業ゴミ袋等
	会 議 費	36,000	29,072	6,928	理事会費
	研 修 費	3,000	2,000	1,000	役員、事務局員等の研修費
	備 品 費	15,000	22,891	△ 7,891	設備機器等
	雑 費	80,000	74,052	5,948	日本NPOセンター年会費等
	小 計	1,636,000	1,498,791	137,209	
	合 計	6,810,000	6,569,069	240,931	
	経 常 増 減 額	0	3,428,794	△ 3,428,794	
	前 期 繰 越 正 味 財 産 額	8,058,690	4,629,896	3,428,794	
	当 期 正 味 財 産 増 減 額	0	3,428,794	△ 3,428,794	
	正 味 財 産 額	8,058,690	8,058,690	0	

※ 給付金除き増減額

48,798

(注1) 令和2年度の雑収入には、国等からの感染症関係給付金3,379千円が含まれている。

(注2) 事業活動推進費(再掲)の金額は、活動推進のための経費(人件費、通信費、印刷費、雑費)をまとめて計上したものの。

第5号議案

定款の変更

【現行】

第13条 この法人に次の役員を置く。

(1) 理事 3人以上で10人以内

(2) 監事 3人以内

… 第2項以下省略 …

【変更案】

第13条 この法人に次の役員を置く。

(1) 理事 3人以上で14人以内

(2) 監事 3人以内

… 第2項以下省略 …

〔変更理由〕シニアネット仙台の発展の方向性は、第一に各種サークル活動の強化・拡大を図ることによって進められる。それは、サークルの活動領域の拡大、新しいサークルの結成によって成し遂げられる。第二にこれまで以上に積極的かつ広範な各種媒体による広報活動の展開を図ることであり、これには当然 SNS を始めとする新しく広範な IT 分野における展開も必要である。これらのことから、今後の活動を拡充するため理事定数の増加を行うものである。

第6号議案

シニアネット仙台の理事会に会員が参加しやすくなるよう、役員選任に関する手続きをより明確にした規程を制定するもの

特定非営利活動法人シニアのための市民ネットワーク仙台 役員選任規程(案)

(目的)

第1条 この規程は、特定非営利活動法人シニアのための市民ネットワーク仙台の役員選任に関する方法を定めるものである。

(役員選任の公示)

第2条 役員を選任する総会開催予定日の50日前までに役員選任について公示する。
2 公示は、会報、一番町サロン内掲示およびホームページにおいて行う。

(理事の立候補及び推薦)

第3条 理事に立候補する会員は、公示日から30日以内の期間に、立候補届出(別紙様式)を事務局あて提出するものとする。
2 理事に立候補する者は、正会員でなければならない。
3 理事会は、立候補者を除き理事定数を超えない範囲で理事候補者を推薦することができる。

(監事候補者の推薦)

第4条 監事候補者は、理事会が推薦するものとする。

(役員候補者名簿)

第5条 前2条の規定により、届出または推薦があった場合は「役員候補者名簿」を作成し、総会議案書に掲載しなければならない。

(規程の変更)

第6条 この規程は、理事会の議決によって変更することができる。
2 この規程を変更した場合は、会報または総会議案書の添付資料により会員に周知する。

附 則

この規程は、令和3年6月1日から施行する。

第7号議案

役員の改選

特定非営利活動法人シニアのための市民ネットワーク仙台

役員名簿

令和3年6月1日

理事長	伊豆田 勝一
副理事長	石川 守也
副理事長	及川 寿恵子
副理事長	萱場 莊子
理事	我妻 孝
理事	大江 勝秋
理事	川村 玲子
理事	鈴木 カツ子
理事	都築 秀穂
理事	藤田 優子
監事	岩田 昭一
監事	半田 正樹

書面表決書に記載された意見及び回答

【意見】

総会資料の事業報告について

事業報告は、①前年度に承認された「事業計画」をどの程度達成したのか、②その総括(評価・反省)、③次年度に引き継ぐ課題の有無を明示することが必須だと思います。例年の事業報告は経過報告になっていませんか。

【回答】

シニアネット仙台で抱えている課題の解消に向けて令和2年度において企画部を設置して「大人の課外授業」の実施や新たなサークルの立ち上げなどに努めているところですが、事業報告での記載内容においては、その評価や反省すべき点、および次年度に引き継ぐべき事項など、ご指摘の点を踏まえて、改善していくよう努めてまいります。

【意見】

事務局員、サロンスタッフの皆様の名札の着用(会話がしやすくなるのではないかと)

【回答】

名札については、着用することにはしていますが、着用しないことが多かった点については、反省しております。今後においては、全員が常時着用するよう、事務局会議などで周知してまいります。

【意見】

毎年の総会資料郵送、書面表決書のがみ等もっとかんたんに、又お金をかけない方法を考えてください。

【回答】

総会資料や書面表決書については、全会員に配布する義務がありますが、その方法としては、郵送のほか手渡しによる方法をとっています。今後、書面表決書について本人認証の問題も含めて電子メールなどによる方法が可能かどうか検討してまいります。

【意見】

連絡や申し込みをメールでできるようにしてほしい。受け付けの返事も含めて。

【回答】

携帯電話などでのメール機能による連絡や申し込みについては、サロン及び事務局の体制やIT化に向けての技術的問題などについて、今後研究してまいります。

【意見】

会員の若年化。若年層に興味を持たせる。

【回答】

現在、現役世代の参加を促すための活動として、一部について通常時間外の活動を行っています。

会員の若年化のためには、今の時代にあったサークル活動や講座が求められるところですが、それを実行する人材が欠かせません。会員の皆様からのご提案や人材に関する情報など積極的に寄せいただきますようお願いいたします。

【意見】

コロナ禍もあり会員減少が続いていますが、コロナが収まってきた頃に昨年、今年退会した旧会員さんに「再度、活動してみませんか」という案内を出すのはいかがでしょうか。

【回答】

ご意見を参考にして、今後、検討してまいります。

【意見】

人生 100 年時代を迎えている今、時宜を得たテーマを模索しながら、課外活動をもう少し回数を増やすことや政策提言活動等も積極的に進めていくようにすべきではないでしょうか。

【回答】

ご意見を踏まえて、これからの時代にあった活動内容について、会員の皆様とともに、様々な観点から検討を進めてまいります。

《以下は意見・要望としてあったものですが、これらのことを踏まえましてシニアネット仙台としての活動の充実や適切な運営に努めてまいります。》

【意見】

コロナが収束し、通常通りになることを願っております。

【意見】

新型コロナ禍の中、役員、事務局の皆様には大変なご苦勞をおかけしていると思います。

【意見】

コロナにより出席できないのが何より困惑状態です。一日も早くできることを待ちわびております。

【意見】

コロナ禍の中伺うことままならず、災禍を何とか辛抱して乗り越えまた仙台に足をのぼせる日々を楽しみにしています。

【意見】

麻雀大会を実施願います。

【意見】

卓球サークルがあると嬉しいです。

【意見】

運営の皆様いつもありがとうございます。加齢とともに移動が大変ですが、行くところがある幸せをありがたく思います。